

# 1. 消火栓のふたを開ける



1. 十字鍵の開閉器部分を「開閉器具用穴」に入れ、てこの原理でふたを浮かせます。

2. 十字鍵の鍵部をふたの鍵穴に入れ、十字鍵の持ち手を90度回転させ、ふたを手前に引く。

3. 手前に引いたら、ふたを約180度回し、消火栓を完全に開ける。

\*ふたを開けるときは十字鍵が外れてふたが足に落ちないように注意しましょう。



# 2. スタンドパイプの取り付け



4. 大箱回しのボックス部を消火栓のスピンドルに付ける。

5. 取り付けたら大箱回しのハンドルを「時計と反対回し」に少し回し、消火栓の放水口から水が出るか確認します。確認が終わったら水を一度止めます。

\*水が出ない時は、スピンドルを一度締めその場から避難しましょう。

6. スタンドパイプを消火栓の放水口に取り付ける。

\*スタンドパイプを取り付けたら、スタンドパイプを上下に揺さぶり外れないか確認をする。

## 放水までの手順 ver.3

# 4. 放水開始



10. 管先を保持し放水位置まで移動する。  
移動する時は、誰か1人がスタンドパイプのグリップを保持する。

11. 放水位置まで到着したら、「放水はじめ」の合図を送る。

12. 合図があったら、大箱回しのハンドルを「時計と反対回し」に回す。  
\*水を送るのはゆっくりと送りましょう。  
水を送る速度は歩く速度を目安にしましょう。



# 3. 放水準備



7. ②のホースのメス金具を①のオス金具と結合します。以下、④までつなぎ合わせ、④のホースのオス金具は管先のメス金具に取り付ける。

8. ①のホースのメス金具をスタンドパイプの放水口に取り付ける。

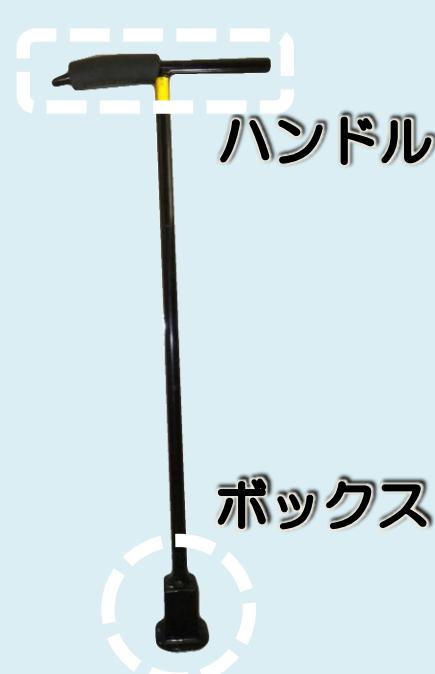
9. 全ての資機材が繋がったら放水準備完了。  
\*ホース類を取り付けたら、前後に揺さぶりカップリングが外れないか確認をする。

# 各資機材説明

スタンドパイプ



大箱回し



十字鍵



筒先

ホース  
(20m×4本)



可変ノズル



台車



# 消火栓及び排水栓



小判型



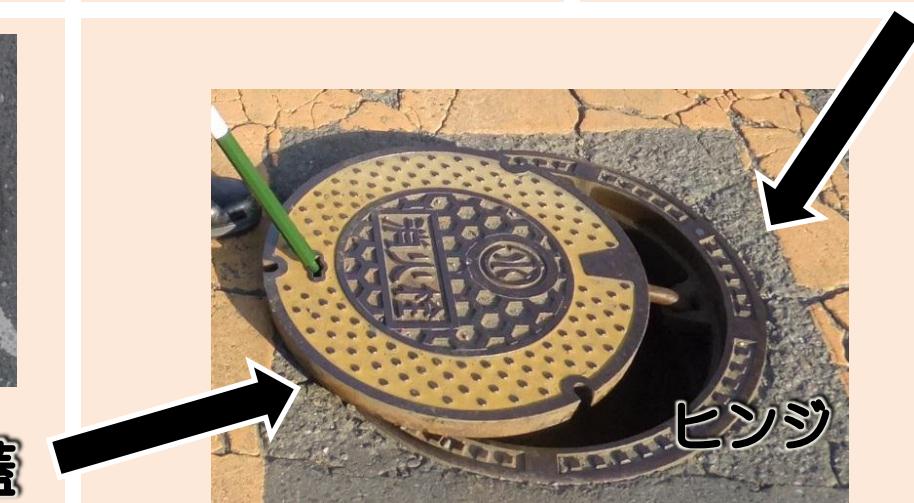
取って付鉄蓋



ヒンジ付鉄蓋



ヒンジ付鉄蓋  
(鍵付)



ヒンジ付はふたが取れません

排水栓



ヒンジ付鉄蓋

消火栓 (排水栓)

